みんなが楽しいといえる学校にしよう

芦小マスコット
キャラクター
「芦小犬」

芦別市立芦別小学校

わたしたちの学校では、みんなが笑顔で過ごせるような楽しい学校をめざして、色々な活動にとりくんでいます！

とりくみ①児童集会

児童集会を年２回(７月・１２月)行っている。
内容については、三役・代表委員会でアイディアを出し合い、全校の交流が深まる遊びを行っている。

とりくみ②相談ポスト

児童会に解決してほしい学校内での困りごとを相談ポストに入れてもらい、三役・代表委員会で解決する活動を行った。

とりくみ③朝の声かけ運動

本町地区民生委員の活動にあわせて、三役と代表委員であいさつの励行を行った。

いじめ撲滅の取組!!

～お互いを認め合う、仲の良い学校を目指して～

芦別市立上芦別小学校

①廊下に全校児童と教職員のプロフィールを掲示

⇒お互いの趣味や好きなことを知ることができ、
会話したり一緒に遊んだりするきっかけになった。

②上小スマイルチャレンジ「全校かくれんぼ」

⇒児童会が企画した縦割り班での活動。みんなが楽しむためには、一人ひとりがしっかりルールを守ること、グループごとに作戦を練りながら活動すること、思いやりをもつことを全校で確認できた。

③体力アップタイム（毎週火曜日、２休み）

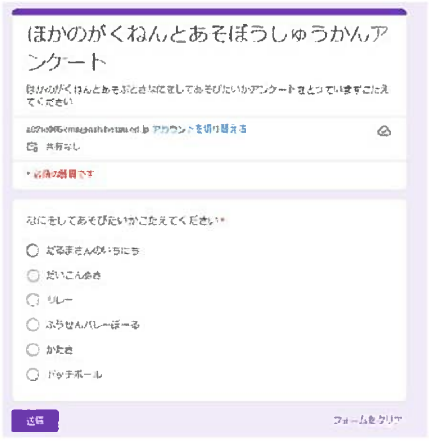
⇒３学年合同で縄跳びに挑戦したり、全校で同じダンスを踊ったり、全校で長距離走に挑戦したり、お互いに励まし合ったり、良さを認め合うことができた。

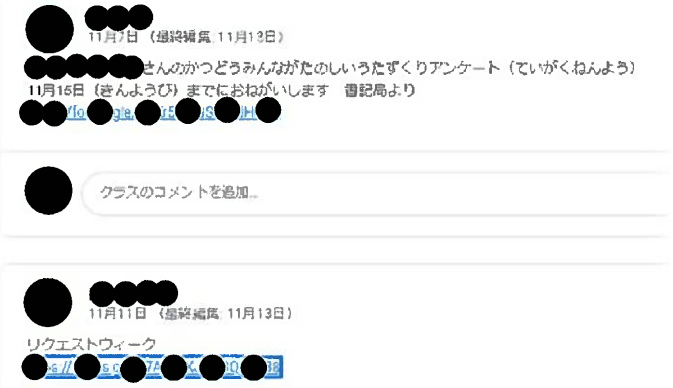
④あいさつ運動の取り組み（児童会書記局の取り組み）

⇒子ども同士で挨拶をする習慣がなかった低学年も、自分から挨拶を返してくれるようになったから、全校みんなの仲が深まったと思われる。

⑤Googleフォームを使ったアンケート実施

⇒児童会は基本的に４５６年生中心の活動になるが、１２３年生の意見も反映できるようタブレットを使いアンケートを実施した結果、全校の意見も取り入れることができた。成果として、各委員会の活動において、みんなが希望する活動を行うことができた。





芦別中学校全校生徒の取組

ＳＴＯＰいじめ集会

芦別市立芦別中学校

令和６年２月６日、啓成中学校（３月閉校）と上芦別小学校をオンラインでつなぎました。集会の中では、各校の生徒会役員が主導し、いじめの問題を自分事として考えるため、グループで議論したり、次のスローガンを決定したりしました。

２０２４年 芦別中学校　STOPいじめスローガン

価値観と想いや心を認め合おう

メッセージに込められた想い～学校統合による「新生　芦別中」で、みんなが安心して楽しく学校生活を送るためには、自分とは異なる価値観や考え方を認め合える一人一人の心の在り方が大切です。入学する小学６年生と統合する２校の中学校のみんなの願いや思いをスローガンに込めました。～

＜学級討議＞
・市内２校の中学校の各学級において、「いじめをなくすためには、どうしたら良いか」「学校統合による不安」等ついて話し合いました。
・タブレットを活用して、各グループの意見を学級全体で共有しました。

＜全校集会＞
・統合する２校の中学校をネットで結び、「いじめをなくすためにできること」について、各グループで話し合い全体で交流しました。
・生徒会から、いじめの実態や事例、学級討議の様子等について提言がありました。
・各グループでの協議を踏まえ、本スローガンを投票により決定しました。投票には校区２校の小学校６年生もネットで参加しました。